

## 第7期 第8回「中央区自立支援協議会」議事要旨

1 日時 令和5年5月12日（金） 午後6時30分から午後8時00分まで

2 会場 中央区保健所 2階 大会議室

### 3 議事

- (1) 障害者計画等の改定について
- (2) 月島三丁目北地区知的障害者グループホーム等（仮称）運営事業者の公募について
- (3) 中央区障害者の多様な意思疎通手段の利用及び手話言語の理解の促進に関する条例について
- (4) その他

### 4 出席者

委員 15名

是枝会長、上田委員、草川委員、相澤委員、前場委員、室田委員、箱守委員、  
小笠原委員、佐藤委員、田村委員、丸物委員、古田島委員、田中委員、渡瀬委員、生島委員

事務局 10名

岡田障害者福祉課長、木曾福祉センター所長（子ども発達支援センター所長兼務）、鈴木障害者福祉係長、龍相談支援係長、川原給付指導係長、水村管理係長、佐藤支援係長、小林発達支援係長、安倍事業調整担当係長、障害者福祉係辻村主事

傍聴人 3名

### 5 要旨

#### (1) 障害者計画等の改定について

（岡田障害者福祉課長より説明）

- 「中央区基本計画2023」と次期中央区障害者計画策定における整合性の整理（資料1）
  - ・基本計画の障害者福祉分野の内容及び現状等に関する説明
- 中央区障害者計画・第7期中央区障害福祉計画・第3期中央区障害児福祉計画の枠組み（資料2）
  - ・次期計画の枠組みについて説明
- 中央区障害者計画・第7期中央区障害福祉計画・第3期中央区障害児福祉計画策定に向けた概要（案）（資料3）
  - ・計画策定に向けた概要について説明
- 自立支援協議会スケジュール（案）（資料4）
  - ・今後のスケジュールについて説明

### 【質疑・意見等】

- ・(箱守委員) 育ちのサポートシステム及び災害時たすけあい名簿について、どのくらい情報が共有されているのか。
- (木曾福祉センター所長) 教育関係のコーディネーターが学校等とのパイプ役となり、情報共有を図っていく。
- (岡田障害者福祉課長) 町会・自治体のほか警察や消防に名簿を提供している。学校には個人情報問題もあるため、名簿を置いていない。
- ・(室田委員) 保健・医療・福祉の関係機関の連携について
- (岡田障害者福祉課長) 支援体制を築くスタートラインに立った状態。まだまだこれからの部分である。
- ・(佐藤委員) サービスに関する情報提供及び区の考える人材確保支援について。
- (岡田障害者福祉課長) 基幹相談支援センター、就労支援センターの認知度向上に今後も取り組んでいく。人材育成等は、本来は東京都の役割である。区としては、事業者の方々から意見をいただきながら何ができるのか検討していく。
- ・(上田委員) グループホームと入所施設を資料上併記することについて
- (岡田障害者福祉課長) グループホームと入所施設は性質の違うものである。資料の作りこみの中で配慮が足りず、申し訳ない。

## (2) 月島三丁目北地区知的障害者グループホーム等(仮称)運営事業者の公募について

(岡田障害者福祉課長より説明)

- 月島三丁目北地区知的障害者グループホーム等(仮称)運営事業者の公募に係る必須事業に等関する報告(資料5)
- ・今後の予定について案内

### 【質疑・意見等】

- ・(室田委員) グループホームの公募を行う際には、知的障害者を中心とした施設ということをはっきりと明示するのかについて
- (岡田障害者福祉課長) 明記する。区の方で利用者を絞ることはしない。今後、事業者に様々な提案をしてもらう。

## (3) 中央区障害者の多様な意思疎通手段の利用及び手話言語の理解の促進に関する条例について

(岡田障害者福祉課長より説明)

- 中央区障害者の多様な意思疎通手段の利用及び手話言語の理解の促進に関する条例について(資料6)
- ・条例施行に伴う、今後の施策の展開について説明

### 【質疑・意見等】

- ・(丸物委員) 職員向けの研修は義務なのか任意なのか。手話に関する研修内容について
- (岡田障害者福祉課長) 職員研修については、基本的には任意。研修内容については、団体の方々や協議会の意見を踏まえ、進めていきたい。

### (3) その他について

(岡田障害者福祉課長より説明)

- ・意見がある場合は意見票の提出をお願いする。
- ・次回の第9回は8月中旬を予定している。

以上